



TECHNOTHEISM

コミュニティ参加者による禁止事項および発言・投稿
に関する制限規程

序文:

コミュニティは、参加者間の安全で建設的な交流と相互作用の場を創出することを目的として、倫理的および道徳的原則を厳格に遵守します。本書は、コミュニティ参加者に許される行為と禁止される行為の明確な境界を定めるとともに、挑発や濫用の可能性を最小限に抑えるものです。

1. 一般規定

1.1. 文書の目的:

- コミュニティに対する法的、倫理的、評判上のリスクを最小化する。
- あらゆる形態の交流において、健全で建設的かつ敬意ある雰囲気を持続する。
- 組織の使命や価値観に反する思想、発言、行動の拡散を排除する。

1.2. 適用範囲:

本規則は、すべての参加者、モデレーター、管理者、講演者、地域およびオンラインコミュニティのリーダー、ならびにコミュニティの名において、またはコミュニティの利益のために行動するすべての者に対して拘束力を有する。

本規則は、公開イベント、ソーシャルネットワーク、個人およびグループの通信、出版物、コメント、講演を含むすべてのコミュニケーション形態に適用される。

2. 禁止されるテーマおよび宣伝の種類

2.1. LGBT の宣伝

- LGBT に関するいかなる直接的または間接的な宣伝も厳しく禁止される。これには、シンボル、標章、衣服、ジェスチャー、スラングの使用を含む。

2.2. 人種差別および差別行為

- あらゆる形態の人種差別、および人種、国籍、民族に基づく差別を厳しく禁止する。
- 民族間の憎悪や不寛容を煽る出版物や発言は禁止される。

2.3. 政治的宣伝

- 政治的キャンペーン、政党、イデオロギー、候補者の支持を含むいかなる形態の政治的宣伝も禁止される。

2.3. 麻薬および向精神物質

- 麻薬および向精神物質に関するいかなる宣伝も厳しく禁止される。これには、肯定的言及、承認、またはいかなる物質の使用の正当化も含まれる。たとえ一部の国で合法であっても禁止される。

2.4. 宗教的対立

- 宗教同士を対立させること、ならびに特定の宗教または無宗教の優位性や劣等性を主張することは禁止される。これは、コミュニティ内の対立や分裂を招く可能性があるためである。

2.5. その他の禁止事項

- 不道徳かつ違法な行為は禁止される。これには、詐欺、金融ピラミッド、自殺、自傷行為、反科学的および疑似科学的思想、不道徳な行為、暴力の宣伝を含む。

3. 監督および責任

3.1. 監督の仕組み

- コミュニティは、すべてのプラットフォームにおける参加者の活動を定期的に監視する。
- コミュニティの参加者は、違反を直ちにコミュニティ公式ウェブサイトに掲載された専用の電子メールアドレスに報告する義務を負う。

3.2. 違反への対応

- 管理部は、違反に関する報告を迅速に審査することを約束する。
- 確認された違反は、違反者をコミュニティから除名し、資料を法執行機関に送付する場合がある。
- 通報者の匿名性は、要請があれば保証される。

3.3. 違反報告の送付先

- 違反を報告するための電子メールアドレスは、コミュニティ公式ウェブサイトに掲載される。

4. コミュニティおよび参加者の責任

- コミュニティは、事前の承認なく、参加者が自己の名義で行った出版物、発言、行動については責任を負わない。
- 各参加者は、自らの言葉、出版物、行動について個人的に責任を負い、法的および評判上の結果を理解するものとする。

5. 最終規定

- 本文書は、コミュニティ管理部による承認の時点から効力を発する。
- 管理部は、本文書の規定を定期的に見直し、更新する権利を留保する。

違反通知の送付先:



[専用電子メールアドレス]

管理部署署名:

CEO: _____ 日付: _____

CBDO: _____ 日付: _____